

光葉同窓会メールマガジン

<2026年5月号>

227号 2026.05.01 配信

春から夏へと移ろいゆく季節、お健やかに過ごしてはいかがでしょうか？

5月1日はスズランの日。フランスでは愛する人やお世話になっている人にスズランの花を贈る習慣があり、受け取った人には幸運が訪れるそうです。スズランはお配りできませんが、日頃の感謝を込め、総会にて皆様のご来訪を心よりお待ちしております。

(常任委員 表まい子)



■同窓会だより

◇昭和女子大学入学式 人見記念講堂に祝電を披露

4月4日(土)、人見記念講堂において入学式が執り行われ、石川京子会長が出席しました。今年度は光葉同窓会推薦で2名入学されました。全国の32支部からの祝電をロビーに展示し、参加された方にご覧いただきました。また、新入生に入学のお祝いにオリジナルクリアファイル(3枚組)をお贈りしました。



◇光葉同窓会5月の活動

- ・全国支部長会開催 5月16日(土) 支部長会 13:30~15:30 懇親会 16:00~18:00
- ・第53回総会・懇親会開催 5月17日(日) 第1部 総会 11:00~12:00
第2部 懇親会 12:40~14:10
場 所 学園本部館大会議室

◇支部会の開催

- ・5月24日(日): 石川県支部会
- ・6月6日(土): 山口県支部会
- ・6月7日(日): 秋田県支部会・島根県支部会・沖縄県支部会
- ・6月14日(日): 香川県支部会・岩手県支部会・千葉県支部会
- ・6月21日(日): 徳島県支部会・栃木県支部会
- ・6月27日(土): 東京都東南7区支部会・東京都北東7区支部会・大分県支部会
- ・6月28日(日): 大阪府支部会・宮城県支部会・山梨県支部会

■学園だより

◇昭和女子大学創立106周年記念式 5月1日(金)

1920年、創立者人見圓吉先生と緑先生の発意のもと、5人の同士の先生方と日本女子高等学院を創立しました。5月2日、創立106周年を迎えます。

■学園の花 【八重桜】



昭和女子大学



昭和ポストン校

昭和女子大学と昭和ポストン校には大きな八重桜があります。母校の校歌にも歌われている八重桜は、ポストン（5月上旬）でも学生や地域の人々に春の陽気を感じさせ、世田谷キャンパスと両キャンパスをつなぐシンボルとして愛されています。

お問い合わせ：光葉同窓会事務局 03 - 3421 - 7713 [✉dousoukai@swu.ac.jp](mailto:dousoukai@swu.ac.jp)

10：45～16：15（土・日・祝日除く）

*光葉同窓会事務局は5月2日（土）～6日（水）まで連休になります。

■広げよう光の葉



大和 亜州歌さん

1993年 生活文化学科卒

「学びの土台の上に架ける未来への橋 —— 母校の教えを糧に」

2025年11月に開催された現在所属する光葉同窓会福岡県支部の集いでは、新設された学科の展望や、卒業生である田部井淳子さんのエベレスト登頂が映画化されたといった話題に触れ、豊かな交流の輪が広がりました。私にとって母校は単なる卒業の地ではなく、人生の節目で迷った際に立ち返る、精神的な拠点となっております。脇水文子支部長、そして多彩な経験を持つ先輩方との出会いに、私自身が生きていくうえでの心強さを感じております。

大学では法律や製図などを学び、卒業後は道路設計の橋梁などに携わりました。その後、宅地建物取引士の試験を通じて再び民法を学ぶ中で、若き日に母校で培った学習経験が、時を経て実を結んでいることを確信いたしました。

23年からは国際医療福祉大学大学院乃木坂スクールの医療福祉ジャーナリズムの講義に参加し、週に一度のレポート執筆に励んでいます。26年前の交通事故により高次脳機能障害を負った父のサポートは、今も続く私たちの家族の課題です。乃木坂スクールでの学びが、今後の対策や家族の平穏に生かせることを願っています。

振り返れば、高校の卒業記念にいただいたお祝い金で、林忠彦写真集「東海道」を購入しました。林氏ががんに侵されながら、残された命と競うように撮影した東海道は、近代化が進む風景の中にわずかに残る江戸時代の情緒や面影を切り取っていました。思い返せば、この写真集が私のキャリアの伏線となっていました。これまでの苦楽は、すべて現在の自身を築くための準備期間だったのだと感じております。

日本国憲法第12条には、「国民に保障される自由及び権利は、国民の不断の努力によって保持しなければならない」と記されています。福祉に資するための自由な発想とは、しっかりとした学びの土台の上にこそ築かれるものです。いつからでも、どこからでも学びを始められる母校があることに深い感謝を捧げつつ、これからも不断の努力を重ね、社会への恩返しを続けてまいりたいと存じます。【End】